

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 金融課  
 担当名: 企画・制度融資担当  
 内線: 3801 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B35	中小企業制度融資利子補給費			一般会計	商工費	商工業費	金融対策費	中小企業制度融資事業費	
事業期間	昭和29年度～平成45年度	根拠法令	埼玉県中小企業制度融資要綱ほか			宣言項目	08 稼ぐ力の向上		
					分野施策	040832 変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援			
1 事業概要				5 事業説明					
<p>県が金融機関に対して利子補給を行うことにより、各種の目的に対応した融資制度を設け、地域経済を支える県内中小企業者の金融の円滑化を図るもの。                      県経済の発展のため、県内中小企業者への資金繰り支援をさらに充実することが必要である。</p> <p>(1) 中小企業制度融資利子補給費(新規分)                      △246,249千円                      融資実行額が当初の見込みを下回ることによる減</p> <p>(2) 中小企業制度融資利子補給費(継続分)                      △151,185千円                      融資残高が当初の見込みを下回ることによる減</p>				<p>(1) 事業内容                      ア 融資枠 3,600億円 (うち利子補給対象資金 2,750億円)                      イ 利子補給額 828,991千円                      (7) 平成30年度の新規融資実行分に対する利子補給 380,345千円                      (4) 平成29年度以前の融資実行分に対する利子補給 448,646千円</p> <p>(2) 事業計画                      ア 女性・若者経営者支援資金の創設                      女性や若者(35歳未満)の創業や創業後の事業拡大を金融面から支援する県制度融資を創設する。                      イ 設備投資促進資金の創設                      先端産業創造プロジェクト関連事業等への設備投資に加え、人手不足対策の設備投資や、シニア、女性、障害者等の活躍の場の拡大に資する設備投資を対象とする融資制度を創設する。</p> <p>(3) 事業効果                      中小企業者の金融の円滑化、県経済の活性化</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況                      商工団体(商工会議所・商工会)や金融機関による広報活動や融資相談など</p> <p>(5) 補正予算の概要                      平成30年度の融資実行額が当初の見込みを下回ること等による減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.4人=13,300千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△397,434							△397,434	431,557
現計額	828,991							828,991	